



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社
コード番号 3877 URL <https://www.chuetsu-pulp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 久
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 秋永 吉男
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0766-26-2404

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	79,899	3.8	4,426	504.7	4,772	229.0	3,178	219.0
2023年3月期第3四半期	76,950	16.9	731	62.1	1,450	40.2	996	16.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,755百万円 (108.8%) 2023年3月期第3四半期 1,798百万円 (34.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	245.47	
2023年3月期第3四半期	74.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	127,121	54,612	43.0	4,216.84
2023年3月期	122,751	51,633	42.0	3,985.64

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 54,607百万円 2023年3月期 51,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		30.00	50.00
2024年3月期		30.00			
2024年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	0.3	4,800	85.0	5,500	61.9	3,600	18.0	277.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	13,354,688 株	2023年3月期	13,354,688 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	404,800 株	2023年3月期	404,486 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	12,950,065 株	2023年3月期3Q	13,350,327 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症の行動制限撤廃による経済活動の正常化やインバウンド需要の増加などから、緩やかな景気回復の動きが見られます。

一方、原材料・エネルギー価格の高止まり、円安、世界的な物価上昇を背景とする金融引き締め等による中国・欧米等海外景気の低迷など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループは、製品価格の改定に加え、紙・パルプ製造事業の生産体制再構築や工場の安定操業に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の営業成績につきましては、印刷用紙を中心としたデジタル化等の構造的な要因による需要減退に伴う販売数量の減少はあったものの、昨年来実施した製品価格改定の影響により、売上高は79,899百万円と前期と比較し3.8%増収となりました。収益面では、製品価格の改定、減産下での効率操業やエネルギーコスト低減に取り組み、営業利益は4,426百万円と504.7%増加と前期と比較し増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	79,899 百万円	(前年同四半期比 3.8%増)
連結営業利益	4,426 百万円	(前年同四半期比 504.7%増)
連結経常利益	4,772 百万円	(前年同四半期比 229.0%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,178 百万円	(前年同四半期比 219.0%増)

(紙・パルプ製造事業)

製品価格改定や減産下での効率操業などの取り組みにより、増収・増益となりました。

◎ 新聞用紙

新聞社における夕刊の休止、また発行部数および頁数の減少による全体的な需要減に歯止めが掛からず、数量は前期を下回りました。金額は価格改定が寄与して前期を上回ることが出来ました。

◎ 印刷用紙

国内販売につきましては、コロナ禍で落ち込んでいた経済活動は正常化したものの、チラシ関連・書籍関連を中心にデジタル化の進行もあり数量は前期を下回りました。輸出については、東南アジアを中心とした需要減退および海外メーカーの販売攻勢により、数量は前期を下回りました。金額については価格改定の寄与はあったものの、販売数量減少により前期を下回りました。

◎ 包装用紙

国内販売につきましては、自動車関連は回復基調にありましたが紙袋の需要回復には至らず、石油化学関連、合成樹脂関連の落ち込みが影響し、数量は前期を下回りました。輸出につきましても海外市況の悪化により前期を下回りました。金額は販売数量減少があったものの、価格改定が寄与して前期を上回ることが出来ました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は堅調に推移し前期並の数量を確保しました。加工用途は輸出が落ち込んだ影響により全体数量は減少しましたが、価格改定が寄与して金額は前期を上回りました。

◎ パルプ

高岡工場6号抄紙機を2022年9月末に停止し外販パルプの販売を増やした影響などにより数量・金額ともに前期を上回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	71,661 百万円	(前年同四半期比 4.7%増)
連結営業利益	3,992 百万円	(前年同四半期は 70 百万円の連結営業利益)

(発電事業)

売上高は前年並みでしたが、燃料価格の高騰などにより減益となりました。
これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	5,248百万円	(前年同四半期比 1.7%減)
連結営業利益	279百万円	(前年同四半期比 46.3%減)

(その他)

工場の定期点検停止等の影響で紙断裁選別包装・紙運送事業の取扱量は減少しましたが、設備設計施工関連事業等の受注が増加したことなどにより売上高は前期並みでした。利益については、設備設計施工関連事業等の受注増に加え人件費などの経費低減により増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	12,524百万円	(前年同四半期比 1.0%増)
連結営業利益	166百万円	(前年同四半期比 366.9%増)

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

現金及び預金は2,852百万円減少しましたが、有形固定資産が2,821百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,767百万円増加したこと等により、総資産は前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、127,121百万円となりました。

(負債)

支払手形及び買掛金が1,710百万円増加したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、72,509百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.8%増加し、54,612百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益3,178百万円により利益剰余金が増加したことによります。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.0ポイント増加し、43.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年11月9日に公表しました「2024年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当金）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」における業績予想から見直しは行っておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,110	5,258
受取手形、売掛金及び契約資産	27,317	30,084
商品及び製品	9,730	9,550
仕掛品	621	1,099
原材料及び貯蔵品	5,746	6,907
その他	2,419	2,852
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	53,943	55,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,222	52,508
減価償却累計額	△36,626	△37,431
建物及び構築物（純額）	15,595	15,076
機械装置及び運搬具	239,073	240,471
減価償却累計額	△215,637	△216,441
機械装置及び運搬具（純額）	23,435	24,029
その他	15,958	18,753
減価償却累計額	△2,909	△2,957
その他（純額）	13,048	15,795
有形固定資産合計	52,080	54,902
無形固定資産		
その他	291	260
無形固定資産合計	291	260
投資その他の資産		
投資有価証券	9,449	10,286
その他	6,991	5,913
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	16,397	16,155
固定資産合計	68,769	71,318
繰延資産	38	53
資産合計	122,751	127,121

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,548	17,259
短期借入金	26,175	26,430
未払法人税等	482	539
賞与引当金	528	168
その他	4,504	6,990
流動負債合計	47,239	51,387
固定負債		
長期借入金	17,757	15,027
固定資産撤去費用引当金	37	—
環境対策引当金	127	112
関係会社事業損失引当金	47	43
退職給付に係る負債	5,734	5,775
その他	174	163
固定負債合計	23,878	21,122
負債合計	71,118	72,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	15,422	17,824
自己株式	△408	△408
株主資本合計	50,132	52,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,505	1,966
為替換算調整勘定	120	235
退職給付に係る調整累計額	△143	△128
その他の包括利益累計額合計	1,482	2,074
非支配株主持分	18	4
純資産合計	51,633	54,612
負債純資産合計	122,751	127,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	76,950	79,899
売上原価	67,228	66,978
売上総利益	9,722	12,921
販売費及び一般管理費		
販売手数料	94	95
運搬費	5,074	4,563
保管費	1,137	1,137
その他	2,683	2,699
販売費及び一般管理費合計	8,990	8,494
営業利益	731	4,426
営業外収益		
受取利息	50	44
受取配当金	187	168
為替差益	486	175
持分法による投資利益	158	136
その他	73	72
営業外収益合計	956	596
営業外費用		
支払利息	188	181
その他	49	68
営業外費用合計	237	250
経常利益	1,450	4,772
特別利益		
固定資産売却益	21	2
投資有価証券売却益	—	12
特別利益合計	21	15
特別損失		
固定資産除却損	179	430
減損損失	77	—
事業構造改革費用	35	—
特別退職金	23	8
その他	50	11
特別損失合計	366	450
税金等調整前四半期純利益	1,105	4,336
法人税、住民税及び事業税	80	577
法人税等調整額	41	595
法人税等合計	121	1,172
四半期純利益	984	3,164
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益	996	3,178

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	984	3,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	608	407
退職給付に係る調整額	18	12
持分法適用会社に対する持分相当額	187	171
その他の包括利益合計	814	591
四半期包括利益	1,798	3,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,810	3,770
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	67,968	5,339	73,307	3,642	76,950
セグメント間の内部 売上高又は振替高	487	—	487	8,761	9,248
計	68,455	5,339	73,794	12,404	86,198
セグメント利益	70	520	590	35	626

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	590
「その他」の区分の利益	35
セグメント間取引消去	61
棚卸資産の調整額	30
その他の調整額	12
四半期連結損益計算書の営業利益	731

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	71,661	5,248	76,909	2,989	79,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	9,535	9,535
計	71,661	5,248	76,909	12,524	89,434
セグメント利益	3,992	279	4,271	166	4,438

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	4,271
「その他」の区分の利益	166
セグメント間取引消去	25
固定資産の調整額	△33
その他の調整額	△4
四半期連結損益計算書の営業利益	4,426

(重要な後発事象)

該当事項はありません。